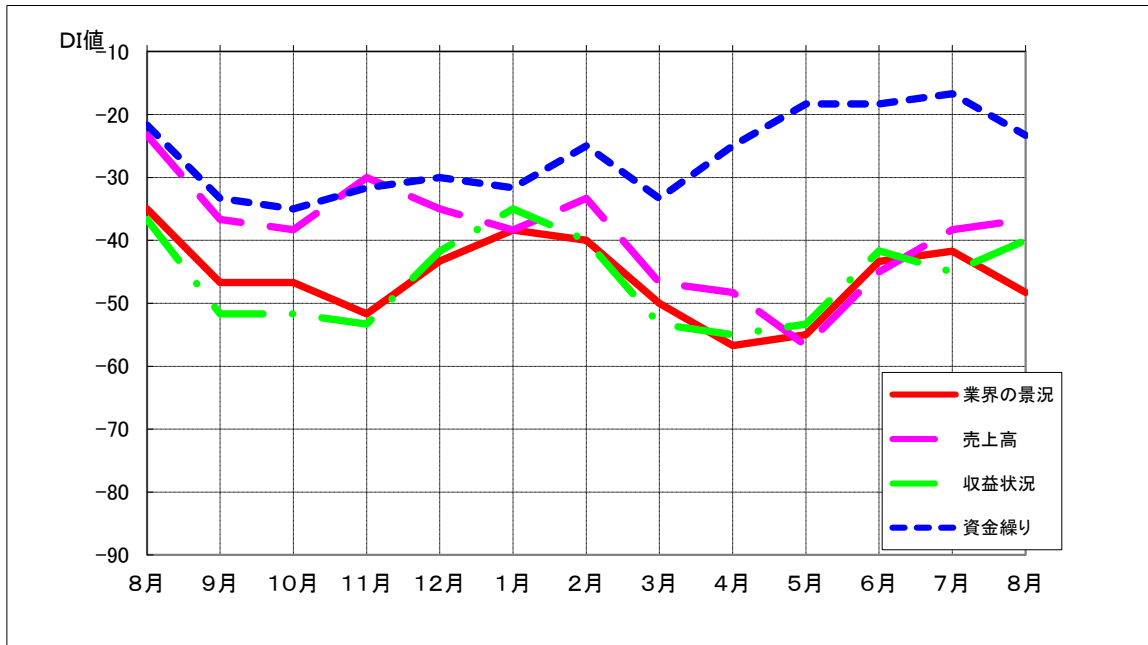


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成22年8月～平成23年8月

単位:ポイント



	H22				H23								
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
業界の景況	-35.0	-46.7	-46.7	-51.7	-43.3	-38.3	-40.0	-50.0	-56.7	-55.0	-43.3	-41.7	-48.3
売上高	-23.3	-36.7	-38.3	-30.0	-35.0	-38.3	-33.3	-46.7	-48.3	-56.7	-45.0	-38.3	-36.7
収益状況	-36.7	-51.7	-51.7	-53.3	-41.7	-35.0	-40.0	-53.3	-55.0	-53.3	-41.7	-45.0	-40.0
資金繰り	-21.7	-33.3	-35.0	-31.7	-30.0	-31.7	-25.0	-33.3	-25.0	-18.3	-18.3	-16.7	-23.3

○8月のDI値は前年同月に比べ、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は13.3ポイント、「売上高」DI値は13.4ポイント、「収益状況」DI値は3.3ポイント、「資金繰り」DI値は1.6ポイントとそれぞれ悪化した。また前月比で見ると「業界の景況」、「資金繰り」ではそれぞれ6.6ポイント悪化し、「売上高」は1.6ポイント、「収益状況」は5.0ポイントそれぞれ改善した。一部の業種では持ち直しの動きが見られるものの、東日本大震災や長引く円高、また平成23年7月の新潟・福島豪雨の影響等により、中小企業を取巻く環境は依然として厳しく、先行きが不透明な状況が続いている。

○組合の特記事項からは、東日本大震災や長引く円高の影響、平成23年新潟・福島豪雨により先行きを不安視する声が出ている。製造業では、鉄鋼・金属製造業を中心に一部受注量、売上高が回復基調にあるとの声がかかるものの、企業間格差が生じているとの声も聞かれる。非製造業では、商店街、サービス業において、猛暑・酷暑や節電の影響により売上が減少しているという声が出ている。また行政庁に対し、景気回復と震災・豪雨被害への支援や、自治体の行うリフォーム促進事業やエコポイント制度の復活などの景気刺激対策を望む声もあった。